

平成30年度 日本NGO連携無償資金協力
贈与契約署名式典 堀之内大使スピーチ
2019年2月12日（火） 於：日本国大使館多目的ホール

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会（SVA）

「バタンバン州における図書館活動を中心としたモデル中央幼稚園整備事業」

- 公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会
カンボジア事務所所長 加瀬貴 様
- 御列席の皆様

本日、日本NGO連携無償資金協力案件に係る贈与契約署名式典を開催できることを大変嬉しく思います。

本日署名された事業についてご紹介致します。

今回、シャンティ国際ボランティア会に対して、日本政府から約52万9千米ドルを供与します。同団体は、幼児教育の質を改善し、幼児のより良い成長を目指すべく、バタンバン州において、モデル中央幼稚園の設立や、幼児教育における読書の推進、教員の能力強化を実施します。本事業を通じて、図書館活動がバタンバン州全体に広がり、州全体の幼児教育が発展することを願っております。

本日御出席の皆様の御健康と御多幸、両国の友好のますますの発展を祈念致します。

ありがとうございました。

平成30年度日本NGO連携無償資金協力署名式典

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会（SVA）

「バタンバン州における図書館活動を中心としたモデル中央幼稚園整備事業」

平成31年2月12日（火）、平成30年度日本NGO連携無償資金協力に係る署名式典を当館多目的ホールにて執り行いました。同署名式では、堀之内秀久特命全権大使が（公社）シャンティ国際ボランティア会の加瀬貴カンボジア事務所所長との間で「バタンバン州における図書館活動を中心としたモデル中央幼稚園整備事業」（供与限度額529,068米ドル）について、贈与契約書に署名を行いました。

（公社）シャンティ国際ボランティア会が実施する事業では、バタンバン市中央幼稚園における新しい園舎の建設及び図書館活動の推進を通じて、同園における幼児教育の質の改善に取り組みます。同園では現在、1クラスあたりの園児数が平均50名以上と過密状態にあり、教育活動が難しい状況にあります。



本事業を通じて1クラスあたりの園児数を適正な数に近づけることで、園児及び教員にとって快適な環境が整備されることに加え、同園における図書館活動の推進によって、園児にとって魅力的な教育活動が実施されることが望めます。



対象となるバタンバン市中央幼稚園は、同州におけるモデル幼稚園に位置づけられていることから、同園の幼児教育の質の改善はバタンバン州全体の幼児教育の底上げにつながることを期待されます。

式典では、堀之内大使がスピーチを行い、今回の支援が対象幼稚園の教員、園児及び地域住民に直接裨益し、カンボジアと日本の更なる友好促進につながることを願うと述べました。

（了）